

2013 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章（A～D）をよく読んで、下記の設問に答えなさい。（32点）

A アルプス以北のヨーロッパには、紀元前6世紀頃からケルト人がひろく住みつき、彼らは高い水準の鉄器文化を発達させていた。ケルト神話の世界は、のちのヨーロッパ人の精神にも大きな痕跡を残している。

ケルト人は、大陸ではローマに征服され、グレートブリテン島やアイルランド島にわたった。その地で彼らはケルト文化を存続させていたが、5世紀以降、ゲルマン人によって、今日のアイルランド・（ア）・スコットランドなどに追われた。ケルトの十字架にみられるように、アイルランドやスコットランドでは、ケルト文化の伝統を生かしつつキリスト教が独自の発展をみせた。彼らの言語や文化は、現在の地域主義的主張の一つの根拠になっている。

B イギリスでは、1603年、（1）がステュアート朝を開いた。彼は、王権神授説をとнаえて専制政治をおこなった。
(a) (b)

1628年、国王の専制政治を国民の歴史的な権利にもとづいて批判した権利の請願が可決されたが、翌年議会を解散した（2）は、以後11年間議会を開かなかった。（2）は、スコットランドが反乱をおこすと、1640年に戦費調達のため議会を開いた。この議会は、（2）と激しく対立したため、（2）は3週間でこれを解散した。同年に再び議会が開かれたが、王党派と議会派の対立が深刻となり、ついに、ピューリタン革命とよばれる内戦が勃発した。^(c)クロムウェルに指導された議会派は王党派をやぶって、1649年に（2）を処刑し、イギリスを共和制にかえた。

クロムウェルは、アイルランド・スコットランドを征服し、1653年には自ら終身の（3）を名のって、軍事独裁をおこなった。

カトリック教徒に対する大規模な土地没収が強行されたアイルランドは、事実上植民地化された。土地の80%以上がイギリス人不在地主に占有され、小作人となったアイルランド農民は、貧困と差別の中でジャガイモを常食とする苦しい生活にあえいだ。

C 1801年、イギリスはアイルランドを併合し、国名を「グレートブリテン=アイルランド連合王国」とした。アイルランド人移民が増えると、イギリスでは、彼らに対する暴動も発生するなど、宗教がからんだ民族問題となった。チャーチスト運動^(d)でもアイルランド人移民の活動がめだった。

1828年に(4)法が廃止されたが、カトリック教徒は公職に就任することができなかつた。下院議員に選ばれながらもカトリック教徒であったために当選を拒否されていた(5)らアイルランド人の運動の結果、翌29年には(6)法が成立した。これによって、カトリック教徒を含むイギリス国教徒以外でも公職^(e)につけるようになりアイルランドにおける宗教差別は緩和されたが、イギリスによる経済支配はさらに強化された。

D 自由党の政治家で4回の首相を経験した(7)の努力もあって、1880年代以降、アイルランド自治法案が出されたが、可決されなかつた。

19世紀末からアイルランド国民党による自治権獲得運動が強まり、土地の返還要求も繰り返された。1905年には民族独立を求める(8)党が結成された。

自由党内閣は、1914年にアイルランド自治法を成立させたが、政府は第一次世界大戦の勃発を理由に自治法の実施を延期した。(8)党などの独立強硬派は1916年ダブリンで武装蜂起したが、イギリス軍によって鎮圧された。イギリスは指導者を処刑したが、かえってアイルランド人の怒りが爆発し、内戦に発展した。その結果、1922年、イギリスは北部アルスター地方を除くアイルランドを自治領^(f)として承認した(アイルランド自由国)。同国は1937年に完全独立を宣言して、(9)と称し、49年に(9)共和国(アイルランド共和国)と改称したが、イギリス領として残った北アイルランド問題は積み残されてしまった。

設問1 空欄(1~9)にあてはまるもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 空欄（ア）について。わが国でいうイギリスは、現在の正式名称では「グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国」といい、イングランド・スコットランド・北アイルランドおよび（ア）から構成されている。（ア）にあてはまるもっとも適切な語句を答えなさい。

設問3 下線部(a)について。つぎの記述（あ～う）はステュアート朝時代の記述として正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. ウィリアム3世のもと、イギリスはオランダと同君連合となり、対外政策もオランダに対抗するものから、フランスの強大化を阻止する政策へと転換された。

い. ジョージ1世は英語を解さなかったので、内閣が王にかわって国政をとるようになった。

う. アン女王治世中、イギリスとスコットランドは合同して、グレートブリテン王国となった。

設問4 下線部(b)について。王権神授説に関するつぎの記述（あ～う）は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 皇帝位は神の恩寵によって与えられるとしたエウセビオスの考え方は、のちの西ヨーロッパの王権神授説に根拠を与えた。

い. 王権神授説は、ボシュエらが主張したが、社会契約説に否定された。

う. ルイ14世は王権神授説をとるなえ、「朕は国家なり」といったとされる。

設問 5 下線部(c)について。王党派と議会派に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解
答用紙にマークしなさい。

あ。クロムウェルがアイルランドおよびスコットランドを征服した理由には、
これらが王党派の拠点となったことがあげられる。

い。長老派にはスコットランド人やロンドンの商人の支持者が多かった。

う。クロムウェルは議会派の主力となった平等派の指導者として王党派をや
ぶった。

設問 6 下線部(d)について。チャーチスト運動に関するつぎの記述(あ～う)は正
しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解
答用紙にマークしなさい。

あ。チャーチスト運動は、農民一揆や「機械うちこわし」のような伝統的な
戦術をとった。

い。チャーチスト運動では、労働者が、男性普通選挙・議員の財産資格廃止
など6カ条からなる人民憲章を掲げた。

う。チャーチスト運動は1848年にも高まりを見せたが、政府の弾圧などに
よっておとろえていった。

設問 7 下線部(e)について。イギリス国教会に関するつぎの記述(あ～う)は正し
いか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解
答用紙にマークしなさい。

あ。ヘンリ7世は、王妃との離婚問題をきっかけにローマ教皇と絶縁し、首
長法を定めて国王を最高の首長とするイギリス国教会を創設した。

い。イギリス国教会は、ほぼカルヴァン主義を採用しており、司教制を廃止
し、教会員のあいだから信仰のあついものを長老に選び、牧師を補佐させ
る長老主義をとり入れた。

う。ピューリタン革命の発端となったスコットランドの反乱は、国王がス
コットランドにイギリス国教を強制したことに起因する。

設問 8 下線部(f)について。イギリスが北部アルスター地方を除いたのはなぜか。
空欄にあてはまるように 12 字以内で記しなさい。

II つぎの文章 (A～C) は、世界史上の革命について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

A 英国の歴史家 E. ホブズボームは 2011 年末、インタビューに答えてつぎのように述べた。「アラブの春で私は 1848 年 を思い出すのです。自己推進力を持ち、ある国で始まり、それから短期間でヨーロッパ大陸中に広がった革命です」。ここで彼はフランス二月革命と、それに続いてウィーン及び (1) で起きた三月革命を念頭に置いている。続けて彼は、「1848 年革命後の 2 年のうちに、革命はあたかも失敗してしまったかに見えました」と指摘する。たしかに (2) から始まりエジプト・リビアといった国で独裁政権が打倒されていった 2011 年の「アラブの春」にも、その後「揺り戻し」が起きかねない危うさが孕まれている。

世界史上の革命には、このような「揺り戻し」「反動」がよく観察される。最も有名なのは、ルイ 16 世を処刑して王政を廃止したはずの フランス革命 後に、ナポレオンが戴冠式を実施して皇帝を名のった事例である。^(b) 1848 年二月革命の後にも同じことが起きた。1911 年に始まるメキシコ革命では、抜本的な土地改革を夢見たサパタ派が権力闘争に敗れ、サパタは暗殺された。メキシコで 1917 年憲法が制定された同じ年に「十月革命」によって社会主義政権が樹立された ロシア革命 の過程では、レーニンらの (3) が権力を握ると議会を停止した。^(c) これを (3) 独裁という。この措置はレーニンの死後、スターリンの個人独裁への道を開くことになる。

B 中国には「易姓革命」(天命が革まり天子の姓を易える) という考え方がある。支配者が徳を失ったとき、出身にかかわらず徳ある者が王朝を交替させることが正当化される。秦が滅亡して農民出身の (4) が前漢王朝を開いたのは、典型的な易姓革命である。『史記』以降の歴史書は、周の武王が殷の紂王を追放したように、武力で「放伐」するやり方と、隋の (5) 帝が北周から王朝を受け継ぐ儀式を行ったような「禪讓」とを区別する。唐を滅亡させた後梁の朱全忠が天子を名乗ったのは「放伐」であるが、その支配は長続きせず 10 世紀の中国は 五代十国 と^(d) 言われる戦乱の時期を迎えた。五代のあとをおそった宋王朝は「禪讓」の形をとっ

て開始された。

唐帝国以降には、天子が冊封体制の中心に位置づけられたので、易姓革命が起きることは東アジア秩序そのものの変化を導いた。唐から冊封を受けていた新羅^(e)は、918年に建国された高麗によって滅ぼされ、高麗は五代の各王朝および宋から冊封を受けて地域支配を安定させた。一方で唐に朝貢していた北方諸民族は離反の動きを強め、契丹は（ 6 ）を、そしてタングートは（ 7 ）を建国して、宋までの諸王朝と対峙した。宋はこれらの北方政権と講和^(f)を結ばざるを得ず、この講和で約束した毎年の贈与の費用が財政を圧迫した。冊封体制からの離脱の動きを強めたのは南方のヴェトナムも同様であり、11世紀に成立した大越国^(g)は宋の軍事介入を撃退している。

C 植民地支配に対して闘い、宗主国からの独立を達成した事例は「独立革命」と呼ばれる。18世紀のアメリカ独立革命は、世界史上に残る多くの宣言文書やパンフレットを残し、民主主義の観念を一新した。フランス貴族出身の法律家・政治家アレクシ＝ド＝トクヴィルは1835年に出版された『アメリカの民主政治』の冒頭、「私はアメリカにおいて民主主義そのものの真の姿を追求している」と述べている。

20世紀にはアジア・アフリカ諸国で独立運動が沸き起こったが、たとえばインドではイギリス側の懐柔政策を拒否して、完全なる独立＝「（ 8 ）」をスローガンに非暴力・不服従運動を貫いたガンディーやネルーがおり、被差別カースト出身の（ 9 ）を起草委員長として戦後作られた憲法には、これら革命家たちの理想が色濃く反映されている。インドは独立後すぐに非同盟中立政策を掲げ、のちに非同盟諸国首脳会議の形成を主導することになる。

このように、独立革命はしばしば、新たな「正義」と「法」の観念をもたらし、その影響は当該国内のみならず国際社会全体に及ぶものである。

設問1 空欄（1～9）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（1）には都市名が、（2）には国名が入る。

設問 2 下線部(a)について。この年、後の世界史に大きな影響を与える書物（パンフレット）が、2人のドイツ人の共著として発表された。その書物の名前を答えなさい。なお、このうち1人は後に、1848年革命以後のフランス政治を分析した『ルイ=ボナパルトのブリュメール18日』を著している。

設問 3 下線部(b)について。以下のア～オは、1789年にはじまるフランス革命の過程で起きた事件である。古い順に並べると、それぞれ何番目になるか。該当する順番の数字をマークしなさい。

ア ブリュメール18日のクーデタによって総裁政府が打倒された。

イ 制限選挙制にもとづく立憲君主制をうたった1791年憲法が公布された。

ウ テルミドール9日のクーデタによってロベスピエールが倒された。

エ オーストリア・プロイセン連合軍がパリに迫り、全国から義勇兵が組織された。

オ ジャコバン派がジロンド派首脳を国民公会から追放した。

設問 4 下線部(c)について。以下のア～オは、20世紀に入ってからロシアにおいて、十月革命までの過程で起きた事件である。古い順に並べると、それぞれ何番目になるか。該当する順番の数字をマークしなさい。

ア ストルイピンが首相となったが、専制体制を復活して改革を拒否した。

イ ペトログラードで労働者がゼネストを起こし、各地でソヴィエトが結成された。

ウ 「血の日曜日事件」を契機に農民蜂起や労働者のストライキが起きた。

エ ナロードニキの流れをひく社会革命党が結成された。

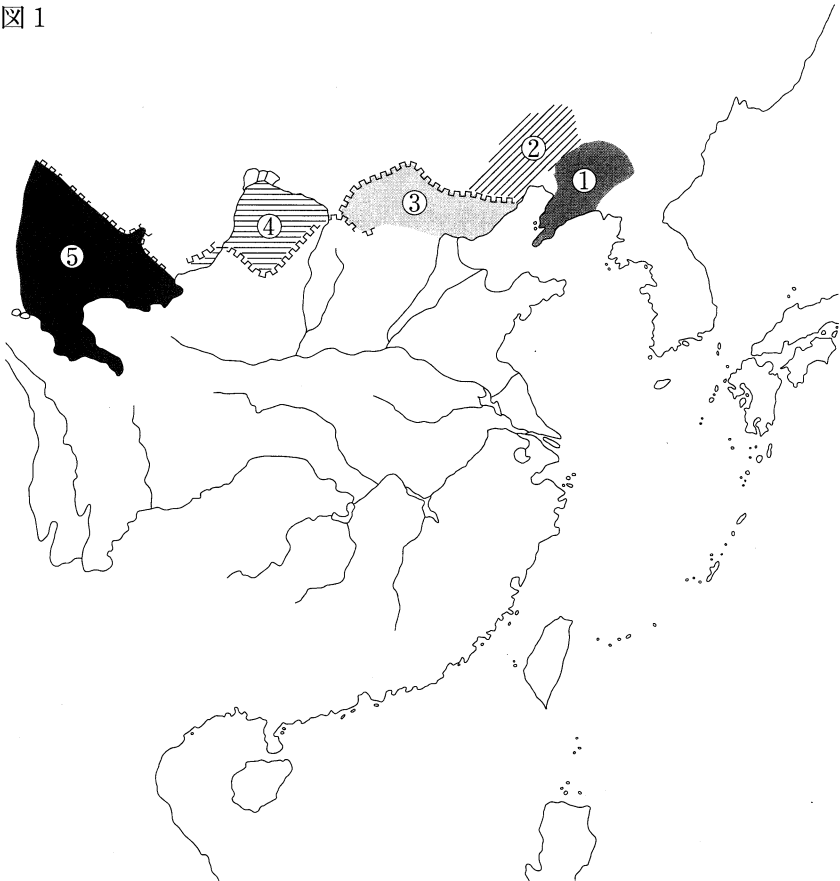
オ 皇帝ニコライ2世が十月勅令で国会開設を約束した。

設問 5 下線部(d)について。「五代」と呼ばれる王朝のうち後梁に続く4王朝についても、ほとんど北方民族や出自の低い者が開祖となっているところが、この時代の特徴を示している。4王朝のうち突厥出身者によって開かれたのではない王朝の名前を答えなさい。

設問6 下線部(e)について。この国は7世紀に朝鮮半島に最初の統一国家を打ち立てたが、その支配体制を固めるために採用された身分制を何というか。その名称を答えなさい。また、同じ7世紀に、新羅に隣接する渤海を建国したのは誰か。その名前を答えなさい。

設問7 下線部(f)について。この講和に至るまで宋は、もともと10世紀に後晋が割譲した、ある地域を契丹から奪回するべく、戦争を続けていた。この地域とは地図1のどこに当たるか。①～⑤のうち正しいものをマーク解答用紙にマークしなさい。

地図1



設問8 下線部(g)について。この国の首都はどこか。その名称を答えなさい。

III つぎの文章 (A～E) は、ラテンアメリカの歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

A 1492年のコロンブスによるアメリカ大陸発見以降、中南米地域には、スペインとポルトガルが進出し、広大な植民地を形成した。1493年に教皇アレクサンデル6世が(1)を引いてスペインとポルトガルの領有圏を分割したのに続いて、両国は1494年のトルデシヤス条約によって大西洋の東西分割をおこなった。それによってポルトガルは、今日のブラジルを獲得することとなった。

スペインは、植民地の統治にエンコミエンダ制を採用し、植民者に現地の支配を任せる体制をとった。しかし、エンコミエンダ制が大きな弊害をもたらしたため、この制度は廃止され、17世紀には(2)制に移行した。この制度は、独立後も存続するなど、長くこの地域に影響を及ぼした。

ポルトガルの植民地であったブラジルでは、プランテーションによるサトウキビの栽培が16世紀後半に始まった。また、プランテーションで働く労働力として、アフリカから奴隷が輸入されることとなった。

B 18世紀末になると、ラテンアメリカ社会にも独立の機運が高まってくる。スペインの植民地では、フランス革命とナポレオン戦争による本国スペインの混乱に乗じて、植民地生まれの白人層を中心として独立運動が活発におこなわれた。19世紀前半には、ベネズエラ出身のシモン=ボリバルが独立運動の指導者として活躍し、ベネズエラを皮切りに、(大)コロンビア・エクアドル・ボリビアが独立を実現した。(3)では聖職者イダルゴが、アルゼンチンでは軍人のサン=マルティンが指導者として活躍した。

ポルトガルの植民地であったブラジルでは、ナポレオン戦争による本国へのフランス軍の侵入によって避難していた王子が皇帝となって(4)年に独立を宣言した。

C ラテンアメリカ諸国の独立の経緯には、ナポレオン戦争が大きな影響をもたらしており、その影響は経済的な面にも及んでいる。イギリスは、1806年のナポレオ

ンによる (5) に対抗して、ラテンアメリカとの経済的な結びつきを強めた。
ラテンアメリカの側では独立後もプランテーション経営が続き、イギリスに対する
経済的な依存を強めた。

(d)

D アメリカ合衆国は、1889年にみずから主催して (6) をワシントンで開催
した。その後、アメリカ合衆国は、カリブ海地域をみずからの勢力圏とするとも
に1903年にはパナマを支援してコロンビアから分離独立させるなど、ラテンアメ
リカに対する影響力をいっそう強めていった。

E 1970年代のラテンアメリカでは、チリ・ブラジル・アルゼンチンなどの国々で
軍事政権が支配していた。しかし、1982年に勃発した戦争に敗れるとアルゼンチ
ンの軍事政権は崩壊し、チリでは選挙によって成立したアジェンテ政権をクーデタ
で倒した (7) 政権も1988年の国民投票で敗れると崩壊に向かった。

1980年代には、先進国に対して累積する (8) の問題が深刻化するととも
に、経済不況で人々の不満も高まった。この時期に各国で民政移管が進んだ背景に
は、こうした経済的事情もあった。

その後、ラテンアメリカ諸国は、世界中の国々とともに環境問題という世界共通
の課題に取り組むこととなった。1992年には、熱帯林の開発が進むブラジルのリ
オデジャネイロで (9) が開催された。このときにリオ宣言とアジェンダ21
が採択され、自然と調和した「(10) な開発」の重要性が確認された。

設問1 空欄 (1~10) に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、(3)に
は国名が入る。

設問2 下線部(a)について。ポルトガルは1494年の条約によって、スペインとの
間でブラジルをポルトガルの領有圏であると取り決めたが、1500年にはポ
ルトガル人がこの地に漂着し、改めてポルトガル領として宣言した。ブラジ
ルに漂着したこの人物は誰か。その名前を答えなさい。

設問3 下線部(b)について。エンコミエンダ制において、植民者は原住民のインディオを労働力として酷使し、インディオを大いに苦しめることとなった。修道士のラス=カサスは、報告書を書いてこのインディオの悲惨な状況をスペイン国王に訴えた。ラス=カサスが書いたこの報告書の名称を答えなさい。

設問4 下線部(c)について。独立運動(戦争)の過程で発言力を強め、抗争によって独立後の政情を不安定にした軍事の実力者を何というか。その名称を答えなさい。

設問5 下線部(d)について。ラテンアメリカがイギリスに対する経済的な依存を強めたのには、イギリスが商品の主要な輸出先であったという事情がある。当時のラテンアメリカでは、単一ないし少数の商品作物の生産に依存する経済体制が形成されており、この経済体制が商品の買い手となる外国への依存を強める要因ともなった。こうした経済体制を何というか。その名称を答えなさい。

設問6 下線部(e)について。アメリカ合衆国が、パナマ独立を支援したねらいは、パナマ独立の直後にアメリカ合衆国がパナマから獲得したある権利からも読み取ることができる。アメリカ合衆国がパナマから獲得した権利とはどのようなものか。10字以内で記しなさい。

設問7 下線部(f)について。この戦争を何というか。その名称を答えなさい。

